公民科『公共』　　シラバス

北海道常呂高等学校

学年	2	単位数	2	授業形態	一斉
教科書（出版社）	公共（実教出版）		副教材等（出版社）	なし	

学習目標	○よりよい社会の実現のために現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。 ○公共の福祉について学び、国民主権を担う公民としての資質を身につける。
学習方法	○自分にとって効果的な知識の定着方法や勉強方法を確立するために書く、話す、調べる、資料を作る、発表する、反復するなど、多くの方法に挑戦する。 ○授業ごとの問いに対する考えをまとめることにより、公民としての資質・能力を身につける。 ○ワークシートで単元の振り返りを行い、自分の考えの整理や確認を行う。

学習評価	評価の観点		評価の観点の趣旨
	ア	知識・技能	社会の在り方、民主国家の在り方について理解している。また、資料から情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身につけている。
	イ	思考・判断・表現	人間や社会について自由な発想に基づき考察・探究することができる。また、考察を発表、議論することができる。
	ウ	主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度がみられる。また、日本や他国とそれぞれの文化を尊重する姿勢がみられる。

評価方法／観点	① 考査	② 課題の取組・作成物	③ 発表	④ 提出物	⑤ 授業態度
ア	○	○		○	
イ	○	○	○	○	
ウ		○	○	○	○

学習計画

学期	章	学習内容	評価の観点 ア	イ	ウ	評価規準	評価方法
前期中間	第１部　公共の扉	オリエンテーション			○		⑤
		1　社会を作る私たち	○	○	○	自己形成の課題や社会参加について理解している。	① ④ ⑤
		2　人間としてよく生きる	○	○	○	人間観の変遷や社会を創造する人間について理解している。	① ④ ⑤
		3　他者とともに生きる	○	○	○	公共・公正について理解している。	① ④ ⑤
		4　民主社会の倫理	○	○	○	人間の尊厳について理解している。	① ④ ⑤
		5　民主国家における基本原理	○	○	○	民主政治のしくみについて理解している。	① ④ ⑤
		6　倫理探究	○	○	○	自分で倫理について課題を定め探究している。	② ③ ④ ⑤
前期期末	第２部 よりよい社会の形成に参加する私たち	1　日本国憲法の成立	○	○	○	日本国憲法の成立について理解している。	① ④ ⑤
		2　日本国憲法の基本的性格	○	○	○	日本国憲法の原則について理解している。	① ④ ⑤
		3　平和主義を考える	○	○	○	平和憲法・集団的自衛権について探究している。	② ③ ④ ⑤

学期	章	学習内容	評価の観点			評価規準	評価方法□
			ア	イ	ウ		
後期中間	第２部 よりよい社会の形成に参加する私たち	4　政党政治	○	○	○	政党政治について理解している。	①　④　⑤
		5　選挙制度	○	○	○	選挙制度について理解している。	①　④　⑤
		6　世論と政治参加	○	○	○	政治参加の意義について理解している。	①　④　⑤
		7　大きな政府と小さな政府	○	○	○	政府の形態について理解している。	①　④　⑤
		8　現代の経済社会	○	○	○	日本の市場や財政について理解している。	①　④　⑤
		9　日本経済の特質と国民生活	○	○	○	日本の経済構造や諸問題について理解している。	①　④　⑤
		10　国際政治の動向と課題	○	○	○	国際政治の動向について理解している。	①　④　⑤
		11　国際経済の動向と課題	○	○	○	国際経済の動向について理解している。	①　④　⑤
後期期末	第３部 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	持続可能な社会をめざして	○	○	○	社会の諸課題を探究している。	②　③　④　⑤